

議会運営委員会会議記録（概要）

平成22年12月16日（木）

開 会（午前9時00分）

○請願第7号「所沢市議会議員定数36人を維持していただきたい件」

※事務局から土方議会事務局長の欠席を報告

【質 疑】

赤川委員長 12月7日（火）に引き続き、審査を行う。本日の委員会には、参考人として請願者代表者の安東彰義さんから意見を聞くために出席を依頼していたが、その結果について事務局から報告を願いたい。

村上議会事務局次長 12月7日付で議長名をもって議運への出席依頼をいたしました。12月8日付けで欠席届が提出され、10日に受理をしています。

石本委員 後日の委員会への出席については確認を行ったのか。

村上議会事務局次長 12月7日の委員会の後に、電話でご本人に確認をいたしましたが、本日の委員会への出席については日程の調整がつかないということでしたので、欠席届をご提出いただくようお願いをしたものです。

荒川委員 請願代表者の話では12月中は多忙を極めており、日程が合わないが、来年の1月には議運に出席したいとのことであった。

赤川委員長 会期中の出席は見込めないということなのか。

荒川委員 そのとおりである。

石本委員 年明けの日程を調整したらどうか。

石井委員 9月定例会に提出された議員定数の削減を求める請願の際も、参考人が

出席しない形で審査をした。今後もこのようなことがあり得るときに、請願者に対して参考人としての立場を十分保障し続けていくということが、どこまで議会改革と直接つながるかということの判断はできないので、条件が整っていると判断ができれば審査すべきである。

石本委員 荒川委員の話では、請願代表者は出席したいが忙しいから出席できないという認識でよいのか。

城下委員 そういうことである。年明けには必ず委員会へ出席するという事だと思う。

石井委員 請願代表者のそのような意思があることと、私の提起した意見は分けて整理してほしい。

桑島委員 提起された意見は、改めて議運で取り上げることでよいのではないか。今回の請願は請願第4号と同じような案件であるので、今回限りということで、仕方がないのではないかと思う。

岡田委員 1月に参考人として出席を願うことでよいが、結論は3月定例会になることから選挙管理委員会には情報を伝えておく必要があると思う。

赤川委員長 来年1月に請願代表者に議運へ出席をいただくため、日程調整を行うことでよいか。(委員了承)

桑島委員 この方法を前例にはしないということで、今後、方法については考えていくということでよいのか。

赤川委員長 そのとおりである。

休 憩 (午前9時07分)

再 開（午前9時10分）

岡田委員 議員報酬の関係だが、今後、議長の諮問機関などを作る話も聞いており、報酬と議員定数をセットでもよいが、その辺を今後の課題として扱うのか協議していただきたい。

村上委員 それは今、代表者会議で協議をしているところである。

赤川委員長 どのような審議機関を作るのかについて代表者会議で協議を始めている段階である。

安田議長 そのような会議体を作ろうということだけは全会一致で決まっているが、どのような内容にするかは20日に協議することになっている。

【質疑終結】

【意見】

荒川委員 1月であれば議運で意見を述べるができるという請願代表者の意向もあることから、継続審査を主張する。

桑島委員 継続審査を主張する。

【意見終結】

【採 決】

請願第7号については、全会一致、継続審査すべきものと決する。

赤川委員長 請願者に参考人として出席をいただくための議運の開催予定日として、平成23年1月24日（月）午前10時、14日（金）午前10時、20日（木）午前10時とすることでよいか。（委員了承）

休 憩（午前9時15分）

再 開（午前9時17分）

赤川委員長

請願者に連絡をしたところ不在であったので、事務局から請願者の都合を確認し、その結果を12月24日の本会議散会後の議運で報告すること
でよいか。（委員了承）

○次回の日程について

赤川委員長

議事日程等についての協議のため、12月24日（金）、午前9時30
分から議運を開催する。

散 会（午前9時24分）

